

プロジェクトの目的及び事業

(1) 目的

交流人口の増加による地域の活性化を図るため、従来の産業遺産を中心とした観光資源に加え、廃線となっている旧小坂鉄道施設等を活用した「小坂鉄道レールパーク」を整備するとともに、明治百年通りに町民と観光客がふれあえる場として「交流促進施設（まちの駅）」を新設し、十和田八幡平観光エリアの滞留型観光拠点を形成する。

(2) 概要

明治百年通りにぎわい創りプロジェクト

●総事業費 約9億円（うち交付額2億円） / ●事業期間 平成24～28年度

町事業群

【1】「小坂鉄道レールパーク」の整備

ハード

- ①小坂鉄道施設・沿線の整備
- ②「小坂鉄道体験館」の整備（旧機関車車庫を活用）
- ③「客車車両展示場」の整備
- ④小坂鉄道レールセンター整備
- ⑤小坂鉄道レールセンター上水道管布設
- ⑥小坂鉄道レールセンター下水道管布設
- ⑦小坂駅レールパーク駐車場整備
- ⑧中央公園連絡路整備
- ⑨古館駅前連絡路整備

ソフト

- ⑩小坂鉄道レールパーク体験（ディーゼル機関車の体験運転等）

【2】「交流促進施設（まちの駅）」の整備

ハード

- ①「明治百年通り交流促進施設（まちの駅）」の整備
- ②町道古館駅前線遊歩道の整備
- ③明治の散歩道ポケットパーク整備
- ④案内機能整備
- ⑤モニュメント設置
- ⑥小坂鉄道プロムナード整備
- ⑦尾樽部駐車場整備
- ⑧ホーム渡り廊下整備
- ⑨やすらぎベンチ整備
- ⑩統一看板整備

ソフト

- ⑪明治百年通りにぎわい創出事業（明治百年通りイベント等の開催）

【3】広域観光ルートの確立

ソフト

- ①明治百年通りを拠点とする「まちなか観光」の推進
レールパーク、コタウンセンター、商店街と連携した「まち歩き」観光の展開
- ②明治百年通りと十和田湖を組み合わせた観光商品の造成



県事業群、県・町協働事業等

【県事業】

- ①小坂川河川公園整備（関連事業）※総事業費に含まない
- ②北東北三県と連携した観光振興、情報発信
- ③産業遺産体験メニューへの誘客キャラバンの実施
- ④実践者による鉄道のまちづくりセミナー
- ⑤北海道、東北地区を中心とした環境教育旅行の誘致